

市制施行 70 周年記念で NIA がボランティア功労表彰を受けました

井澤修美(事務局長)

10月26日(土)東京ベイ幕張ホールで習志野市制施行70周年の記念式典が開催され、習志野市民ら約1,300人が出席する中で、特別功労者848人と82団体が表彰されました。

習志野市国際交流協会は、「ボランティア活動を通して地域社会の発展と振興に貢献し、その活動が他の模範となる団体」としてボランティア功労表彰を授与されました。また、「姉妹都市タスカルーサ市との友好関係をより良好なものとするため尽力された」としてタスカルーサ国際姉妹都市協会の専務理事リ

サ・キーズさんも特別表彰を受賞されました。

協会からは代表として吉村和就会長が出席されましたが、今回の表彰はまさにボランティアの皆さんの惜しみないご協力と弛まぬ努力の賜物です。これまで様々な形でボランティア活動にご尽力いただいた皆様に敬意を表するとともに改めてお祝い申し上げます。これからも習志野市の国際理解の推進のためにボランティアの皆さんと一丸となって協会事業を推進していきたいと思っております。



授与された特別功労表彰状



記念式典で挨拶する宮本市長